

上古語父や下古語父などで農作物に3300万円の被害

一部地域では雹の被害や家屋にも被害

7月26日に発生した雷をとまなう大雨で、白沢町の上古語父や下古語父などで、リンゴの落下、降雹によってリンゴ、枝豆、コンニャクなどの農作物も被害を受け、被害面積は約28ヘクタールで、被害総額は約3300万円になりました。

さらに強風により、倒木や家屋の屋根が損傷を受けたり、白沢町では2時間近く停電した地域もありました。

7月28日には、片品村の鳩待峠の24時間の降水量が195ミリと、観測以来の最高を記録し、木道の一部が流失する被害が発生しました。

この時期には、雷とともに短時間に激しい雨がふる「ゲリラ豪雨」に注意が必要です。



地上デジタル放送に完全移行 自宅のテレビ映りますか？

チューナーが品薄状態に テレビ難民を出さないように！

テレビのアナログ放送が終了し、デジタル放送に移行しましたが、チューナーが購入できなく、地デジ放送に対応できなかった人もいます。

市の生活課には、アナログ放送終了前から問い合わせがあり、ひきつづきデジタル放送に対する相談に対応しています。

白岩町の清掃工場焼却灰から国基準を超える放射線量

国はしっかりとした対応を！

白岩町にある清掃工場の焼却灰から、国の基準を上回る放射線量(8,940ベクレル)が検出されました。

焼却灰は、施設内に密閉し保管されており、施設内の放射線量は、基準を超えていません。

国は早急に問題を解決し、市民の不安を取り除く必要があります。



白岩町の清掃工場

新利南発電所が完成 1100軒分の電気を発電

新利南発電所の竣工式が7月27日、発電所でおこなわれ、県企業局としては、32カ所目の水力発電所となります。



新利南発電所

新利南発電所は、県企業局が昨年1月から工事をはじめていました。

新利南発電所は、年間1100軒分の電気を発電することができます。

新利南発電所は、年間1100軒分の電気を発電することができます。



ぶらり散歩 めまた道 利根町 その十 平川 日光神社

日光神社は、明治40年(1907)8月に滝尾神社に諏訪神社、熊野神社、八幡宮、大山祇社、千鳥の神明宮を合祀し、日光神社と改称しました。

境内には、ソロバン玉櫛と呼ばれた、櫛の大木がありました。現在ではその切り株だけが残り、石祠もたくさんあります。

平川には、「こがね石」「厄焼く石(あくやくいし)」「大石」「姫石」「紋所石」「一ツ石」「蛇石」の「七ツ石」と呼ばれる巨岩があります。



極彩色の日光神社



こがね石

「こがね石」「厄焼く石」は、日光神社の近く、「大石」は宅地内にあり、「紋所石」は上組の市道沿いにあり簡単に見つけることができますが、残りの石は山のなかにあり、簡単に見つけることはできません。



民主党は、損害賠償を支援する法案の審議で、自民・公明両党との間で法律に「国の責務」を明記し、新たな公的資金投入の仕組みを設けるなどの「修正」に合意し、東電が負う賠償責任を骨抜きにしました。

こんにちは。放射性セシウムに汚染された牛肉が出回っていた問題で、出荷停止による農家の損害に加え、牛肉の消費が控えられたことから、被害は流通業界やレストランなどにも及ぶなど、東京電力福島原発の事故は、今なお新たな被害を生んでいます。福島原発の事故から4ヶ月半になっているのに、東電は賠償責任を果たすどころか、避難を続ける住民や農漁民、中小企業者などに対する賠償の仮払いを一部にとどめ、学校や福祉施設には仮払いを拒否しようとするなど、賠償責任を果たさそうとしています。賠償責任を骨抜きにしました。

こんにちは 大東のぶゆき です

原発・放射能問題を考える学習会

日時 8月13日(土)午後2時から
場所 利根沼田文化会館3階会議室
講師は、野口邦和(日本大学専任講師)です

2011年8月7日 NO. 266

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料